

研修報告書

焼津市議会議長 様

議員氏名 石原孝之

令和 4年 3月 31日 の下記のことについて、研修を学んだため、概要について報告いたします。

研修名	財政基礎研修 Level3
研修の目的	財政に関しては、今後すべての事業の根幹になるので受講しました。
所 感	<p>各市町の財政の比較をわかりやすく教示してもらいました。</p> <p>焼津市の各指標の資料もレジュメでいただき、健全な財政運営ができているかをチェックしていきたいと思います。新庁舎、ターントクルこども館など、ふるさと寄付金から取り崩してあるので減っているが、あと数年後には委託の物件費になるので、歳入歳出の変化も注意して見ていきたいと思う。</p>
今後の参考となる事項	<p>同じ規模の自治体を財政比較して各財政指標の類似団体内順位・県内順位と経年変化をみていくところ。財政指標見て自分の自治体の財政特徴を掴んでいく。</p> <p>人件費と物件費分けて解説。</p> <p>例えば福島県郡山市は物件費が多い。これは委託事業が多いということ。</p> <p>熊本県は人件費を削減して健全な財政運営に努めているなど。</p>

* 上記に書ききれない場合は、適宜別紙を添付してください。

* 参考資料等がある場合は、添付してください。